

現場のITリーダーが語る、クラウドファースト化 で検討すべきはじめての一步

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

ストラテジックアカウント本部 部長

木村 亮 (Kimura, Ryo)

自己紹介

📦 木村 亮(きむら りょう)

- 好きなもの：釣り（Amazon釣り部部長）、キャンプ、サーフィン
- 好きなAWSサービス：Amazon Connect、Amazon WorkSpaces
- 連絡先：ryokimu@amazon.co.jp

📦 Career

- AWS歴：3年
- メーカー系SIer⇒外資系ITコンサル⇒AWS（MMT SMB）⇒AWS GF

📦 担当領域

- 東日本地区のミドルサイズエンタープライズ（中堅企業）のお客様
 - 製造、小売・流通、サービス、金融、ライフサイエンス、ヘルスケア



本日のアジェンダ

- パネリストのご紹介
- 各社のクラウド検討事例ご紹介
- 本日のまとめ

パネリストのご紹介



梶田 和哲
株式会社ホリプロ
総務部情報システムグループ
チームリーダー



池田 晶子
株式会社GABA
IT部門 シニアマネージャー



清水 邦夫
株式会社アミューズ
コーポレートソリューショングループ
情報システム部 部長

各社におけるクラウド利用歴ときっかけ

AWS利用歴

クラウド利用のきっかけ

株式会社ホリプロ様

7年

社内システムのサーバー保守切れに伴い検討開始したのがきっかけ。運用負荷含めて検討した結果AWSを利用する運びとなった。

株式会社GABA様

1年

基幹システム（会計、人事系）のリニューアルがきっかけ。これまでの柔軟性がなく、高負荷な運用・保守から脱却するため。

株式会社アミューズ様

5年

B to Cサービスにおいて、アクセス数の増加によるサーバーダウンを経験し、クラウド化を検討したのがきっかけ。B to C向けサービスからAWS利用を開始。



社内システムのクラウド化、はじめの一歩

【ホリプロの場合】

榎田和哲

株式会社ホリプロ
総務部 情報システムグループ チームリーダー

自己紹介



平成元年に山一証券入社、山一情報システムに配属。システム監査、品質管理等に従事。その後、外資系証券会社のシステム部門を経て、16年前にホリプロに入社し、基幹システム、グループウェア、Webサイト等の管理・運用に従事。

※1960年創業のホリプロは、「文化をプロモートする人間産業」という企業理念のもと、タレントマネジメント、CM・番組制作、ミュージカル・舞台公演等、様々な事業を展開する日本の芸能事務所である。



タイムフレーム



着手から約10カ月で移行完了



AWSの導入経緯

1. 2013年、社内システムのサーバのサポート切れが一斉に迫り、煩雑なリプレースの流れが頭をよぎる中、以前からAWSに興味があったので情報収集を始める。
2. 2011年にグループウェアとしてSaaSを導入済みな事もあり、クラウドサービスへの抵抗感もなく、社内システムのクラウド化を決定。
3. クラウドに対する期待は下記3つ。
 - ベンダーロック回避
 - 費用削減
 - 運用負荷の軽減

AWS化の流れ 1

ポイント

AWS化支援パートナーを選定することが初めの第一歩。

<選定基準>

- 導入実績
- ベンダーフリー
- 安価で使い勝手の良い運用サービス
- 課金代行（円貨、請求書払い）等で選定。利用中のインターネット回線業者と協業しているところならベスト。

☆さあ、社内ネットワークにAWSを接続させましょう！

※実際は、パートナー企業に全面的にお願い。

AWS化の流れ 2

ポイント

パートナーに丸投げせず、自分でもやってみること。

- システム毎にインスタンスタイプを決めていくが、後で変更できるので常識的なコスト意識で構築する。
- 何がなんでもクラウド化に固執しないこと。オンプレミスとの共存も念頭に、まずは社内への影響の少ないシステムをクラウド化して、最終的に重要なシステムへの移行に耐えうるかを実運用を経て判断。

※ 万が一、AWSに移行ができなくても良いくらいの気持ちが必要。

AWS化の流れ 3



ポイント

システムの重要度に応じてステージング・開発環境を準備する

- ▶使わない時はインスタンスを停止しておけば**費用ゼロ**。
→AWS化の最大のメリットの一つ！
- ▶バックアップも同様に重要度に応じて設定。
→海外のリージョンにコピーしておけば大規模災害対応に。

最後に ～雑感と今後の展望～

ポイント

インスタンスタイプは定期的な見直しでコスト効果に寄与。

■ 今後の展望

➤当初は物理的なサーバの代替サービスとしてAWSを導入したが、今後はAIやリモートワーク関連のサービスを試行したい。

➤クラウドへの過度な期待は禁物。

クラウドでも障害が発生することを念頭に、バックアップや多重化等、いざという時のシステム設計を心掛ける。AWSの営業に連絡すれば親身に相談に乗ってくれますよ、多分。(笑)

株式会社GABA クラウド化、はじめの一步

池田 晶子

IT部門 シニアマネージャー

弊社紹介

株式会社GABA

- 個人及び法人向け英会話サービス事業、英会話教材事業
- 世界約70カ国以上のナチュラル・イングリッシュ・スピーカーが在籍



自己紹介

池田 晶子

IT部門 シニアマネージャー / ビジネスアナリスト

- システムエンジニア、ITコンサルタントを経験し、株式会社GABAに入社
- 約5年間、ビジネスアナリストとして、業務の課題及びニーズを把握・分析し、解決策の企画・提案・導入に従事
- 現在はシニアマネージャーとしてIT部門を統括し、ビジネスに寄与できるIT戦略の立案・施策の実行を主導



弊社の現状

- オンプレミスにて基幹システムを構築している
- クラウド化の必要性は理解しているものの、常時ビジネス要求に基づいたITプロジェクトが稼働しており、着手のタイミングが難しい
- 機能が密結合されており、コード変更のオーバーヘッドが大きく、マイクロサービス化等の検討しているものの、機能の切り離しが難しい

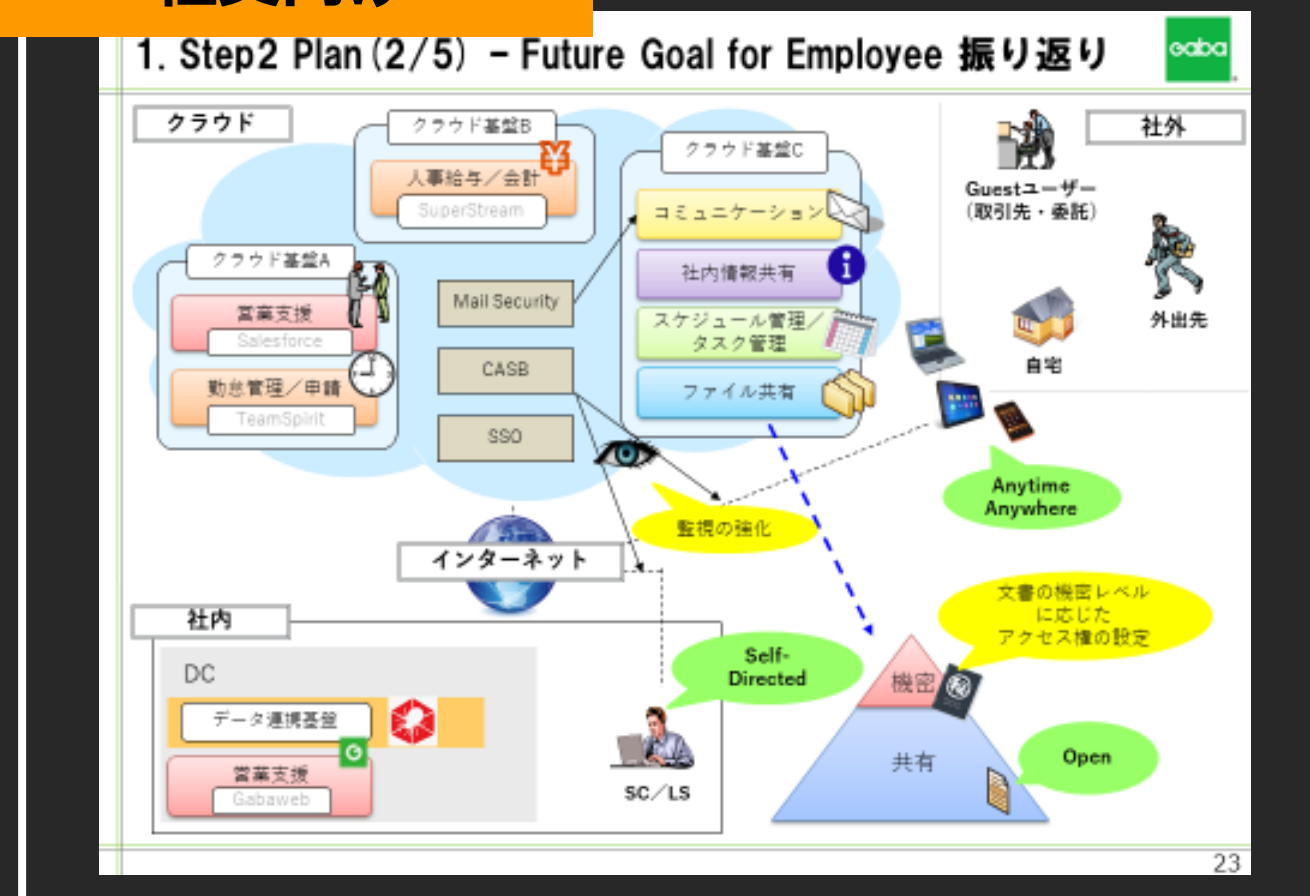
弊社での取り組み

- 2018年Q4よりIT部門起案にて、「クライアント向けシステムの将来像」と「社員向けシステムの将来像」を提案

クライアント向け



社員向け

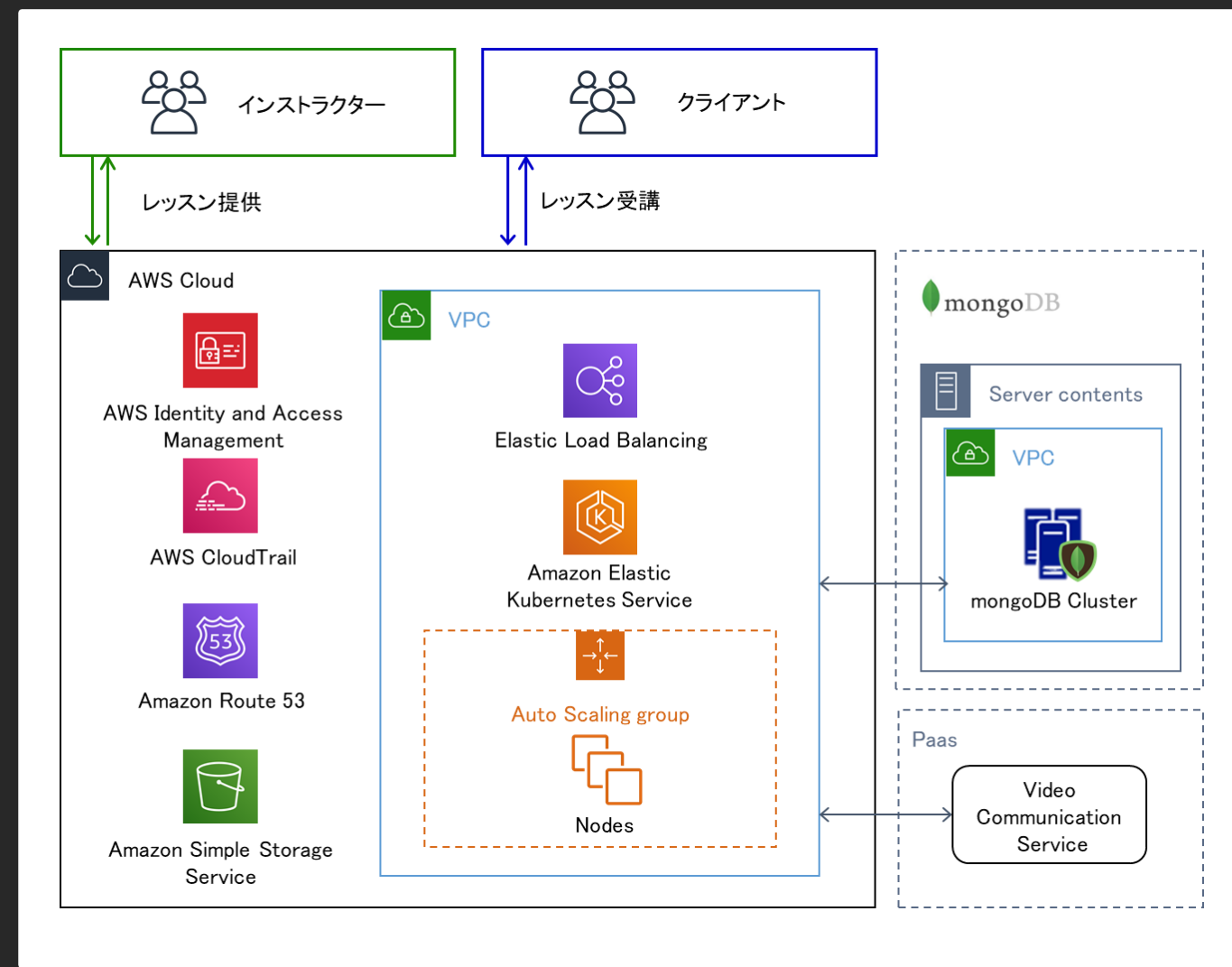
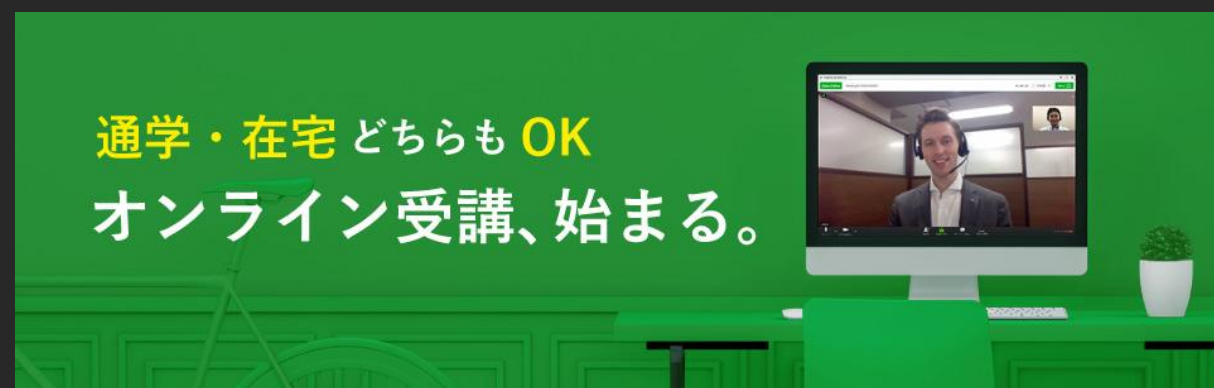


弊社での取り組み

- ビジネス視点にて、IT部門から経営層への継続提案
- 将来像に基づき、直近2～3年のロードマップを策定
- （2019年度）「社員向けのシステム」として、1つのIaasと2つのSaas製品を導入
- （2020年度）「クライアント向けシステム」として、Paas製品とアマゾン ウェブ サービス（AWS）の基盤を利用し、Gaba Onlineをリリース

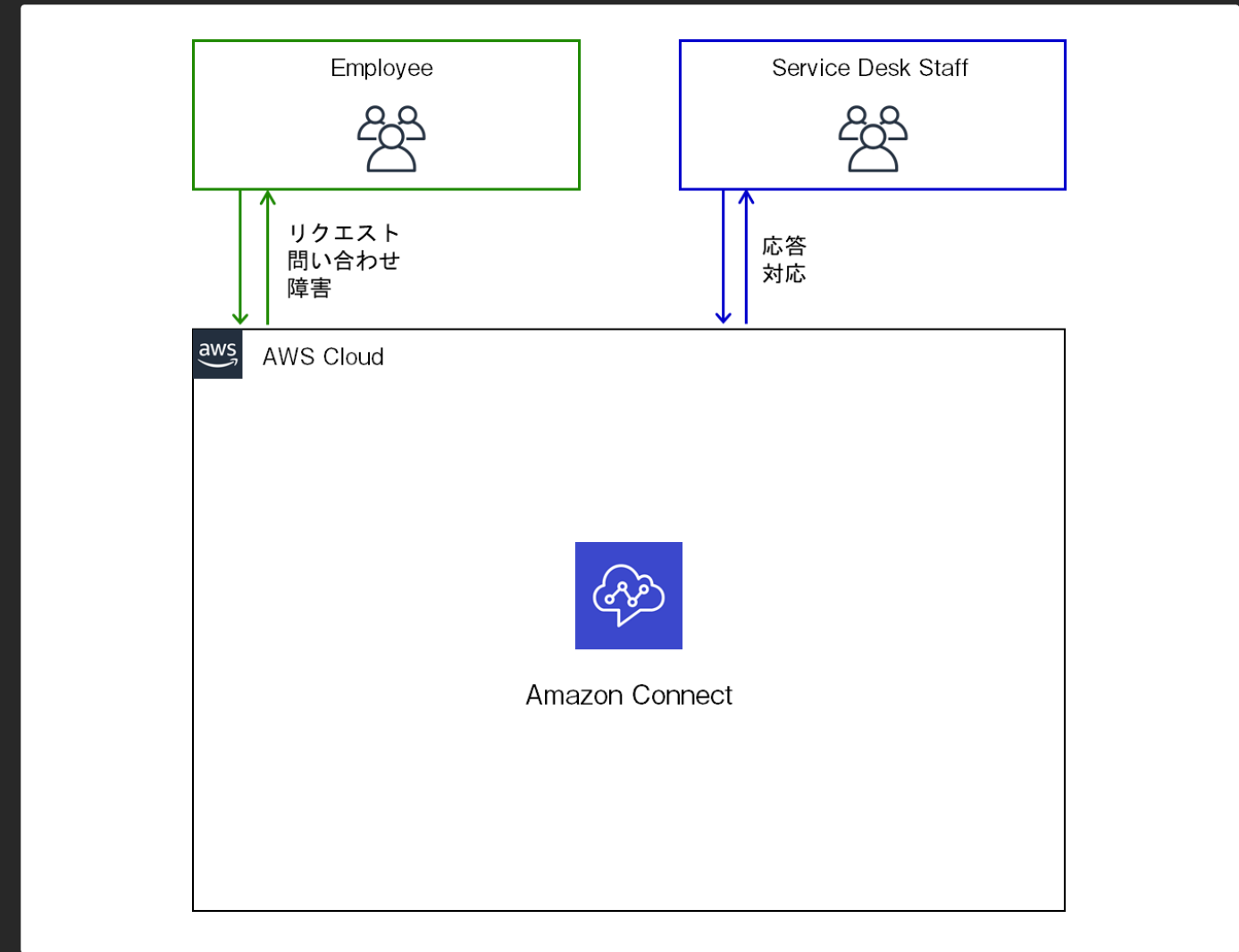
弊社での取り組み - Gaba Online


- オフラインレッスンとオンラインレッスンをシームレスに提供
- オンプレミスの基幹システムとAWS上に配置したAPIを連携
- 導入にあたっては、業務も含めて見直し、オペレーションを統合



弊社での取り組み - 社内コールセンター(POC)

- 今後の在宅環境の構築に向けて、自粛期間中にPOCを実施
- 新型コロナウイルスによる自粛期間中もスタッフの安全を確保しつつ、業務を継続
- 場所（社内・在宅）に依存した業務の偏りおよび業務の割当の見直しを回避
- 今後他部署への展開も検討



 **gabaマンツーマン英会話**

株式会社 GABA は、Amazon Connect にて、COVID-19 への対応による出社自粛期間中の社内向けコールセンターを 3 日で導入。サービスデスクスタッフは社内でも在宅でも受付業務が可能になりました。

「Amazon Connect にて立ち上げた社内向けコールセンターによって、社内でも在宅でも受付が可能となり、スタッフへの業務の割当を大きく変更することなく業務継続が可能になりました。」

池田 晶子 氏

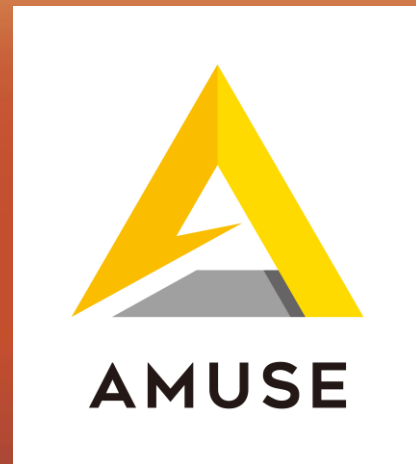
株式会社 GABA IT 部門 シニアマネージャー



今後の展望

- ビジネスのゴールおよび優先順位に合わせ、ロードマップおよび施策を適時調整
- 既存資産、新規施策を含め、クラウド化できる範囲・クラウドに適する範囲を特定
- ロードマップに合わせ、クラウドネイティブを推進（マイクロサービス化の検討など）
- 新規機能群からのスモールスタート（POCの実施など）

⇒慎重に進めるべきものと、動かしながら考えるものとをすみ分け



株式会社アミューズ ご紹介

清水 邦夫 (CISA)

コーポレートソリューショングループ 情報システム部 部長

自己紹介 (Self-introduction)

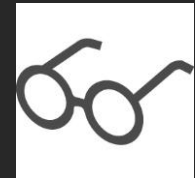


所属会社名 : 株式会社アミューズ

所属組織名 : コーポレートソリューショングループ 情報システム部

氏名 : 清水 邦夫 (CISA (公認情報システム監査人))

現職の主な業務 : アミューズグループにおけるIT企画・管理・運用



その他経歴 : SE → セキュリティエンジニア → ITコンサルタント → 現職

会社紹介 (Company introduction)



株式会社アミューズ

設立	: 1978年10月16日
本社所在地	: 東京都渋谷区桜丘町20番1号
役員 (一部抜粋)	: 代表取締役会長 大里 洋吉
	: 代表取締役 中西 正樹
資本金	: 1,587,825,000 円
上場市場	: 東京証券取引所 市場第一部
従業員数	: 323人 (アミューズグループ 499人)

※パートおよび嘱託職員は含んでいません。

(2020年3月31日現在)

事業内容



Amuse Your Moment

世界を彩る「明日」を創れ



アミューズグループは、総合エンターテインメント企業として、アーティストや社員をはじめ、あらゆる人々が喜びと感動を共有できる良質なエンターテインメントを創造し続けています。

クラウド整備のスタート地点



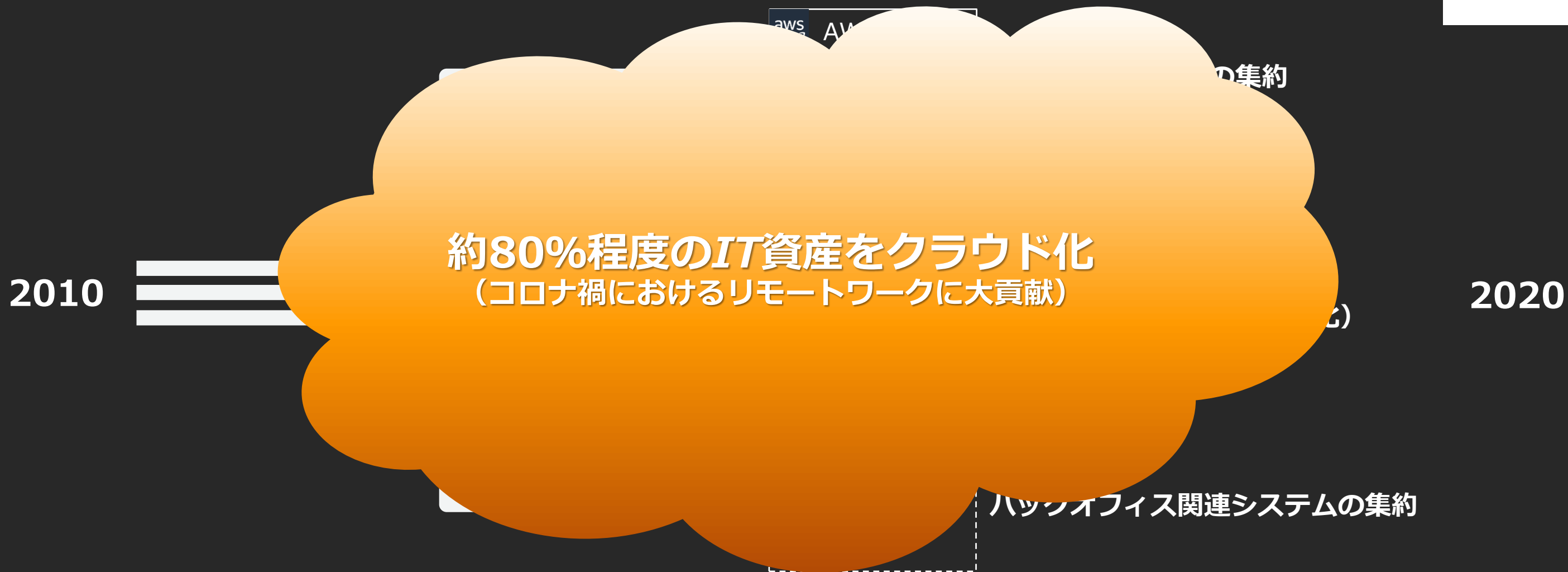
オンプレ型でシステム整備してきたが、自社人材だけでは賄いきれないし、増加する協力会社のマネージメントも大変。

オンプレに比してクラウドは割高なイメージがあったが、「運用・セキュリティ等」を加味すると決して高額ではないことがわかった。

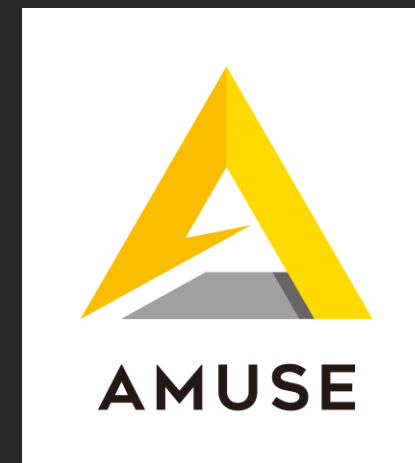


事業会社において、様々な部門から挙がるリクエストにスピード感をもって対応するにはSaas等の積極導入が必要であった。

クラウド整備状況



今後の課題とDX検討



①. アミューズDX検討

(デジタル化による新ビジネス、働き方改革 (ペーパーレス、電子署名))

②. アマゾン ウェブ サービス (AWS) の構成見直し

③. レガシーシステムリプレイス

④. リモートワークの最適化

(通信プランの見直し、NW機器入替)

⑤. 資産非保有型の情報システム運用

まとめ

ポイント 1

コストはトータルで考える！

単純なサーバー費用だけで考えないことが重要です。社内ITを運用するために必要な人件費、システムの保守・運用費を**トータルで検討**してください。

ポイント 2

スモールスタートでOK！

アカウント取得からインスタンスを立てるまでは1時間もかかりません。是非そのお手軽さを体感してみてください！
スモールスタートはAWSクラウドの強みです。

ポイント 3

ユースケースに合わせた選択を！

クラウド化ははじめの一歩としてSaaS利用は十分選択肢になり得ます。ビジネスニーズを鑑みてシーンによって選択してください！
AWSで稼働する多くのSaaSをご紹介可能です。

ポイント 4

不明点はAWSの担当にご相談を！

課題ファーストでのご提案や**無償で活用できる各種プログラムのご案内**を致します。

是非AWSにご相談ください

下記QRコードから直接ご相談フォームにアクセスが可能です。



Thank you!